

教頭通信デジタル

令和5年12月11日（月）第48号

文責：備前市立三石中学校 早川政宏

三石城跡奉仕作業 ～地域に貢献する生徒たち～

先週末は天候にも恵まれ、少し体を動かすと汗ばむ程の陽気でした。12月10日（日）、三石城跡保存会・三石公民館主催の『三石城跡奉仕作業』が行われました。三石中学校からは18名（生徒11名とPTA会員7名）がボランティアとして参加しました。三石小・中学校の児童・生徒、そして、PTAの担当場所は三石城の本丸跡地における落ち葉清掃でした。三石城は山城です。熊手等の清掃道具を持参しながら、約30分かけて頂上をめざしました。途中で数回の休憩をとりながら、急勾配の山道を登りました。9時



20分頃に本丸跡地に到着し、ビフォーアの集合写真を撮りました。その後、約1時間30分、積みり積もった落ち葉の清掃を行いました。奉仕活動後、数名の参加生徒に感想を聞いてみると、「昨年引き続き、参加した。山登りは苦しかったけれど、楽しかった。」「地域の一員として、地域のために貢献することができて嬉しかった。」「毎年、元旦は三石城跡で初日の出を拝んでいる。三石城跡がきれいになって嬉しい。」等がありました。

最後はアフターの集合写真を撮影し、三石グラウンドをめざし下山しました。三石城跡奉仕作業に参加して下さった三石小・中学校の児童・生徒、そして、PTA会員の皆様、誠にありがとうございました。

